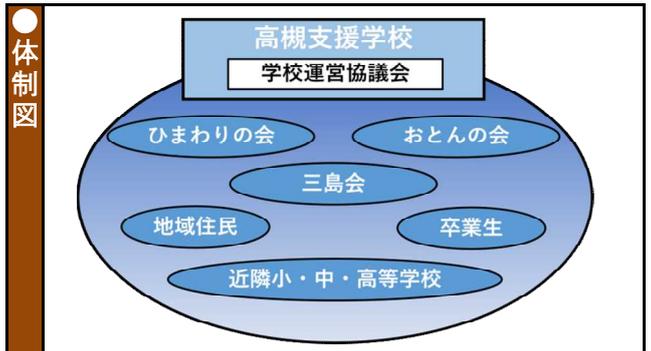


大阪府	●活動名	●関係する学校名
	高槻支援学校学校支援活動	大阪府立高槻支援学校

協働活動開始年度	平成 20 年度	関係学校数	1 校	のべ学級数	73 学級	のべ児童・生徒数	324 人
活動区分	学校支援活動	地域課題解決学習	地域人材育成				
	—	放課後子供教室	—				
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数	地域学校協働活動推進員等の数	配置人数				
	—	—	6人				
学校運営協議会	指定・設置日	ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携			
	平成30年5月11日設置	—	280人	無			
参考URL	http://www.osaka-c.ed.jp/takatsuki-y/						

●連絡先	大阪府立高槻支援学校	☎ 072-696-2836
------	------------	----------------



●活動の概要・経緯

府立高槻支援学校では、地域のシニアグループで構成された『三島会』、児童生徒の父親を中心とした『おとんの会』、児童生徒の母親を中心とした『ひまわりの会』、卒業生などのOB、学生ボランティアグループ、他校からの参加者、地域の『赤大路コミュニティー』等々、地域の様々な団体、家庭を中心とした団体があり、そこに、学校の分掌の一つである『地域連携部』が関わって、地域学校協働活動を行っている。それぞれが年々連携協力を大切に考えるようになり、お互いの理解も深めつつ活動を進歩させている。

●活動の特徴・工夫

【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

- ・親子音楽会・ピクニック・防災学習会…おとんの会を中心に企画運営し、OBや他校からの参加者なども協力して実施。
- ・環境整備…ひまわりの会を中心に、草抜きや体育館清掃、花壇整備など、校内の環境整備活動を実施。
- ・学習支援活動…三島会を中心に、授業の補助活動や、紙芝居、絵本の読み聞かせを実施しており、子供も地域の方も楽しみにしている。
- ・学校行事の支援…全団体が連携し自転車整理や巡回指導等の役割を担うことで、先生が子供の指導に専念できる環境を作る。
- ・地域行事へ積極的な参加…生徒から交流委員を選び、福祉展、地域文化祭等への参加など、子供と地域が関わる機会を作る。
- ・高槻市の小・中・高と交流し、その後教員が集まって振り返るなど、地域連携のための教員向け研修も行っている。

【実施に当たっての工夫】

- ・地域(『三島会』『赤大路コミュニティー』)、家庭(『おとんの会』『ひまわりの会』)、学校(『地域連携部』)が各グループを作り、協働の取組を行う。
- ・転任してきた教員に地域を学ぶ研修をおこなったり、高槻市内の小・中・高の教員が集まって交流するなど、地域との連携を深めるために、学校の教員育成を進め、教員の地域連携の意識を高める取組を行っている。
- ・高槻市と連携して福祉展や地域文化祭への参加を積極的に行い、地域とのつながりを広げている。
- ・学校運営協議会に地域の方が参加することで、学校と地域が同じ目標に向かって取り組める基盤を作っている。

●地域学校協働活動を実施しての効果・成果

支援学校は広域から児童・生徒が通学することから、地域との連携の取り方も難しい。そんな中、地域の方々と学校が協力した学校づくりができており、地域文化祭への参加、高槻市福祉展への参加等、地域へ出ようという意識が高い。また、地域の方が、それらの活動を通して、児童・生徒の障がいの理解、支援学校への理解・協力をすることへとつながっている。また、地域の方が協働する中で、自分の力を生かす場面が作られ、必要とされることで喜びを感じてくださっている。「参加してよかった」という感想も多い。子供たちにとっても、様々な活動を通して社会性を育み、より豊かで多様な経験をする機会となっている。

●その他

地域・家庭・学校がそれぞれ子供たちのために、協力し合うことでより深い協働活動を行っている。



環境整備活動
ひまわりの会を中心とした環



おとんの会
の会で行った
親子音楽会
を招いて行
った企画で
、演奏家